

精神科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

関西医科大学附属病院及び関西医科大学総合医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学総合医療センターの倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 関西医科大学附属病院及び関西医科大学総合医療センターにおけるアセナピン（商品名：シクレスト）処方に関する実態調査

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学総合医療センター・精神神経科 講師 嶽北佳輝

《研究の目的》 関西医科大学附属病院及び関西医科大学総合医療センターにおけるアセナピンの処方に関与する実態を調査する。

《研究期間》 研究許可日～2020年12月31日まで

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2016年6月1日から2019年2月末日の間に当院入院中にアセナピン（商品名：シクレスト）を処方された方

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診療科、治療形態、投与形態、罹病期間、診断名、治療開始日、基礎疾患、併存疾患、処方用量、処方方法、投与日数、併用薬薬剤、精神症状重症度評価、諸身体的検査（採血結果、画像検査、心電図など）

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報は匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

本研究は、精神神経科学教室の研究費により実施します。外部の企業からの資金や便益等の提供はなく、研究者が企業等とは独立して計画し実施するものであり、研究結果および解析等に影響を及ぼすことはなく、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

\*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

〒570-8506 大阪府守口市文園町 10-15

関西医科大学総合医療センター 精神神経科学教室 研究室

電話：06-6992-1001（内線：3244）

嶽北佳輝（内線：41514）